コダック グラフィック コミュニケーションズ 株式会社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル
電話：0120-327-326
FAX：03-3820-2501（コールセンター）
graphics.kodak.com

ドキュメント番号：72-3634E-JA 改訂 A
発行日：2008 年 4 月 8 日

Technical Bulletin

Kodak ワークフロー サーバーでの Symantec AntiVirus ソフトウェアのインストール

概要

ウイルス対策ソフトウェアは、ウイルスの脅威から Kodak® ワークフロー サーバーを守るために欠かせないツールです。このドキュメントでは、Symantec AntiVirus™ ソフトウェアに代わり、脅威からの保護機能が強化された Symantec™ Endpoint Protection ウイルス対策ソフトウェアをインストールして設定する方法について説明します。

コダックでは、Microsoft® Windows® 2000、Windows XP、および Windows Server® 2003 オペレーティング システムで Symantec Endpoint Protection クライアントを検証し、このソフトウェアの使用をサポートしています。その他のウイルス対策ソリューションについては、検証およびサポートを行っておりません。Symantec Endpoint Protection ソフトウェアの購入とインストール、およびウイルス定義ファイルの定期的な更新は、お客様の責任において行ってください。

サーバーがインターネットに接続されている場合、Symantec LiveUpdate ソフトウェアにより、ウイルス定義ファイルが自動的に更新されます。インターネットに接続されていない場合は、手動で定義ファイルを更新する必要があります。

システム要件

- ディスク空き容量 600 MB
- Symantec Endpoint Protection ソフトウェア（バージョン 11.0 以降）

  このソフトウェアは、シマンテック社 Web サイト（http://www.symantec.com/ja/jp/index.jsp）をはじめ、ほとんどのソフトウェア販売業者から購入できます。

Symantec Endpoint Protection ソフトウェアをインストールする前に、5 ページに記載されている既知の制限事項を確認してください。

Symantec Endpoint Protection クライアント ソフトウェアのインストール

1. Kodak ワークフロー ソフトウェアを含む、すべてのソフトウェアを終了します。
2. Symantec LiveUpdate™ ソフトウェアを含む以前のバージョンの Symantec AntiVirus、Symantec Endpoint Protection、および他のすべてのウイルス対策ソフトウェアを、次の手順に従ってアンインストールします。
   a. [Start（スタート）]メニューから、[Control Panel（コントロール パネル）]を選択します。
   b. [Add or Remove Programs（プログラムの追加と削除）]をクリックします。
   c. 削除するウイルス対策プログラムの名前をクリックします。
   d. [Change/Remove（変更と削除）]をクリックし、[Yes（はい）]をクリックします。
   e. [Add/Remove Programs（プログラムの追加と削除）]ダイアログ ボックスを閉じ、[Control Panel（コントロール パネル）]ウィンドウを閉じます。
3. インストールするサーバーの CD ドライブに、Symantec Endpoint Protection CD を挿入します。

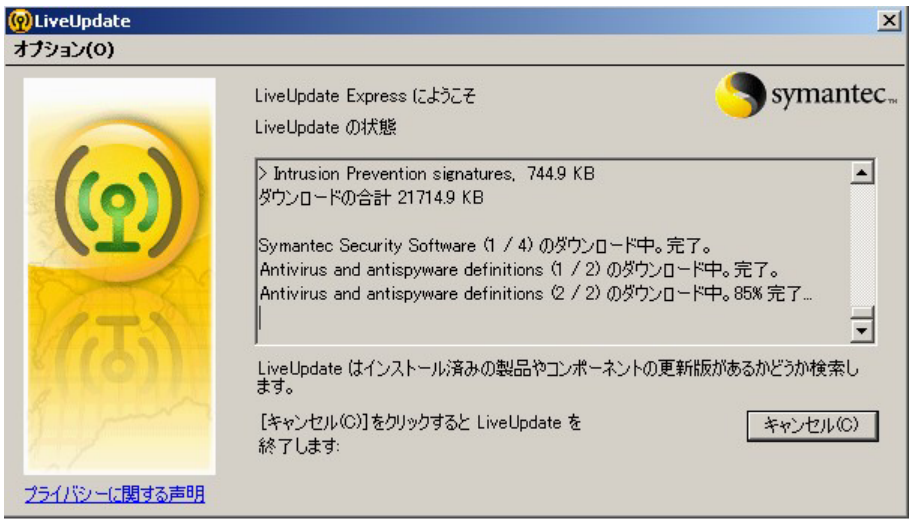
4. InstallShield Wizard が表示されない場合は、次の手順に従います。
   a. サーバーのデスクトップで、[My Computer(マイ コンピュータ)]をダブルクリックします。
   b. CD ドライブのアイコンをダブルクリックします。
   c. ルート ディレクトリで、Setup.exe をダブルクリックします。
5. [Welcome(ようこそ)]画面で[Next(次へ)]をクリックします。
6. [License Agreement(使用許諾契約)]画面で、条項に同意する場合は[I accept the terms of the license agreement(使用許諾契約の条項に同意します)]を選択し、[Next(次へ)]をクリックします。
7. [Setup Type(セットアップの種類)]画面で[Custom(カスタム)]を選択し、[Next(次へ)]をクリックします。
8. [Custom Setup(カスタム セットアップ)]画面で、[Antivirus Email Protection(ウイルス対策電子メール保護)]、[Proactive Threat Protection(プロアクティブ脅威防止)]、および[Network Threat Protection(ネットワーク脅威防止)]の項目で[X]を選択し、これらの設定を無効にします。[Next(次へ)]をクリックします。[Next(次へ)]をクリックします。



重要:これらの機能を有効にした場合は問題が発生します。Kodak ワークフロー製品で検証されているのは、[Core Files(コア ファイル)]および[Antivirus and Antispyware Protection(ウイルス対策とスパイウェア対策)]機能のみです。その他の機能を有効にした構成はサポートされていません。

9. [Protection Options(保護オプション)]画面で、[Enable Auto-Protect(Auto-Protect を有効にする)]および[Run LiveUpdate(LiveUpdate を実行)]を選択して[Next(次へ)]をクリックします。
10. [Ready to Install the Program(プログラムをインストールする準備ができました)]画面で、[Install(インストール)]をクリックします。
11. インストールが完了したら、[Finish(完了)]をクリックします。

    LiveUpdate ソフトウェアが起動します。インターネットに接続している場合は、LiveUpdate により、自動的に最新のウイルス定義ファイルとスパイウェア定義ファイルがダウンロードされ、インストールされます。



12. インターネットに接続していない場合は、手動で最新のウイルス定義ファイルをダウンロードおよびインストールします。4 ページの「ウイルス定義ファイルの手動更新」を参照してください。
13. コンピュータを再起動します。

Symantec Endpoint Protection ソフトウェアの設定

Symantec Endpoint Protection ソフトウェアの適切な設定は、お客様の責任において行ってください。次の手順は、コダックが検証およびベンチマーク測定を行った際に使用した設定値により、定時スキャンを設定する方法について説明するものです。

1. システム トレイ(Windows タスクバーの右側)の アイコンを右クリックし、[Open Symantec Endpoint Protection (Symantec Endpoint Protection を開く)]を選択します。

   注意:アイコンが表示されない場合は、[Start(スタート)]メニューで、[Programs(プログラム)] > [Symantec Endpoint Protection] > [Symantec Endpoint Protection]の順に選択します。

2. [Symantec Endpoint Protection]ダイアログ ボックスの左ウィンドウ枠で、[Scan for threats(脅威のスキャン)]をクリックします。



3. [Create a New Scan(新しいスキャンの作成)]をクリックします。
4. [Full Scan(完全スキャン)]を選択し、[Next(次へ)]をクリックします。
5. [Advanced(拡張)]をクリックして、[Scan files inside compressed files(圧縮ファイル内部のファイルをスキャンする)]チェックボックスをオフにします。これにより、.zip ファイルがスキャンの対象外となります。[OK]をクリックし、[Next(次へ)]をクリックします。
6. [When to Scan(スキャンのタイミング)]ダイアログ ボックスで[At specified times(指定時)]を選択し、[Next(次へ)]をクリックします。
7. 週単位でスキャンを行うのに都合の良いタイミングを選択し、[Next(次へ)]をクリックします。
8. [Scan name(スキャン名)]ボックスにスキャン名を入力し、[Finish(完了)]をクリックします。
9. パフォーマンスを向上するには、次の手順に従ってネットワーク ファイルのスキャンをオフにします。
   a. [Symantec Endpoint Protection]ダイアログ ボックスの左ウィンドウ枠で、[Change settings(設定の変更)]をクリックします。



   b. [Antivirus and Antispyware Protection(ウイルス対策とスパイウェア対策)]の横にある[Configure Settings(オプションの設定)]をクリックします。
   c. [File System Auto-Protect(ファイル システム Auto-Protect)]タブの[Scan files on network drives(ネットワークドライブ上のファイルをスキャンする)]チェックボックスをオフにし、[OK]をクリックします。

ウイルス定義ファイルの手動更新

Symantec Endpoint Protection ソフトウェアは、LiveUpdate ソフトウェアを使用して自動的にシマンテック社 Web サイトに接続し、最新のウイルス定義ファイルをダウンロードします。更新が行われるように、サーバーをインターネットに接続しておく必要があります。

注意:LiveUpdate ソフトウェアを設定する必要はありません。

サーバーがインターネットに接続されていない場合は、ウイルス定義ファイルを手動でインストールする必要があります。手動でインストールするには、インターネットに接続されているコンピュータにログオンし、シマンテック社から最新の Intelligent Updater ソフトウェアをダウンロードしてから、更新の必要なサーバーでそのソフトウェアを実行します。Intelligent Updater ソフトウェアには、最新のウイルス定義ファイルが含まれています。このソフトウェアをサーバーで実行することにより、Symantec Endpoint Protection が検索され、適切なフォルダに更新データがインストールされます。

Intelligent Updater ソフトウェアを使用するには、次の手順に従います。

1. ブラウザのウィンドウを開き、http://www.symantec.com/ja/jp/index.jsp にアクセスします。
2. [**ダウンロード**]をクリックします。
3. [**ウイルス定義とセキュリティ アップデート**]をクリックします。
4. [**ウイルス定義ファイルをダウンロードする(Intelligent Updater 使用)**]をクリックします。
5. 言語のリストから、ソフトウェアの表示に使用する言語を選択します。
6. 製品のリストから、[Symantec Endpoint Protection]を選択します。
7. [Download Updates]をクリックします。
8. お使いのオペレーティング システムに適したバージョンを選択し、ローカルの共有ボリュームに保存します。
9. 更新対象のワークフロー サーバーで Windows エクスプローラを起動し、共有ボリュームの場所に移動します。
10. ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ウイルス定義ファイルをインストールします。
11. 更新対象の各ワークフロー サーバーで、手順 9 および 10 を繰り返します。

既知の制限事項

Symantec Endpoint Protection ソフトウェアには、現在次のような問題点があります。

- Symantec Endpoint Protection との競合により、Kodak Prinergy® Font Downloader ソフトウェアが機能しなくなる場合があります。この問題は、Kodak Prinergy Connect™ および Kodak Prinergy Evo™ ワークフロー ソフトウェアに影響します。
- Prinergy の 4.0.2.3 より前のバージョンおよび 4.1.1.0 で、起動時にエラーが発生する場合があります。また、通知サービス(**NotServ.exe**)の応答は停止し、Prinergy Administrator は使用できません。こうした状況が発生した場合は、Windows の[Task Manager(**タスク マネージャ**)]ウィンドウを開いて[Process(**プロセス**)]リストの[notserv.exe]を選択し、[End Process(**プロセスの終了**)]をクリックして、Prinergy を停止します。この場合、Prinergy を起動するには Prinergy Administrator を使用する必要があります。

コダック グラフィック コミュニケーションズ グループ(GCG)について

コダックのグラフィック コミュニケーションズ グループ(GCG)は、グラフィック通信ソリューション業界において世界をリードする企業です。画像取り込みシステム、プロフェッショナル カラー、コピードットおよび高速のドキュメント スキャン システム、インクジェット プリンティングおよびプルーフィング システム、ワークフローおよびカラー マネジメント ソフトウェア、フィルム、プレートおよびプルーフのサーマル イメージング デバイス、高品質のプルーフィング メディア、製版用プレートおよびデータ レコーディング用感光材料、オンデマンドのカラーおよびモノクロ印刷システム、データ保管用製品、そしてプロフェッショナルなサービスを提供します。Kodak(NYSE:EK)は、本社をニューヨーク州ロチェスターに置き、世界で最大規模の売り上げを誇り、デジタル部門での成長戦略に取り組んでいます。

© Kodak, 2008. All rights reserved.Kodak、Creo、Prinergy、Prinergy Connect、および Prinergy Evo は、コダックの商標です。Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems Incorporated の商標です。Apple、AppleShare、AppleTalk、iMac、ImageWriter、LaserWriter、Mac OS、Power Macintosh、および TrueType は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標であり、アメリカ合衆国およびその他の国々で登録されています。PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM の所有権は Pantone, Inc. に帰属します。PEARL、PEARLsetter、PEARLhdp、PEARLdry、および PEARLgold は Presstek, Inc. の登録商標です。XEROX は XEROX CORPORATION の商標です。

仕様および機能は予告なしに変更されることがあります。